

平成23年度 決算説明書／事務事業評価シート

前年度課室名	税務課
課 名	農林整備課

予算	款	項	目	決算書
	2	5	3	94 頁

目 名
地籍調査費

事務事業名称
地籍調査事業

1. 概要

目的	地籍の明確化を図る	対象	調査区域内土地所有者
事業概要	<p>○地籍調査事業・・・地籍調査により地籍の明確化を図る（対象：市内調査区域内土地所有者）</p> <p>(三重町)小坂の一部 1.30Km² (清川町)雨堤の一部 0.16Km² (朝地町)栗林の一部 0.33Km² (大野町)大原の一部 0.30Km² (千歳町)前田の一部 0.62Km² 合計2.71Km²</p>		

臨／経	事業名	事業内容（主な経費等）		予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
臨時	地籍調査事業	実施面積2.71Km ² (換算面積)	委託料	69,017	68,473	49,500			18,973	3
計				69,017	68,473	49,500	0	0	18,973	/

2. 指標設定

成果指標	指標名	調査済面積 (進捗率)	目標年度	H27	指標の設定理由			
	数値	50%			総合計画／後期基本計画において、基本施策(3-2-2)の目標設定			
活動指標	指標	a	登記済面積 (進捗率)	b	c	d		
	数値	目標	46%	目標	目標	目標		

3. 実績(上段・実績/下段・達成率)

成果指標名	単位	H21	H22	H23
調査済面積(進捗率)		44.5 %	45.1 %	45.6 %
		89.1 %	90.3 %	91.2 %

活動指標名	単位	H21	H22	H23
a 登記済面積 (進捗率)	%	39.77 %	40.79 %	41.72 %
		86.5 %	88.7 %	90.7 %
b				
c				
d				

4. 課題と対応

課題
市としては第6次計画の達成に向け事業予算要求を進めるが、国県費予算の動向によっては事業進捗の低迷が懸念される
対応(改善点等)
国県の動向を注視しながら、事業実施、予算要望を進める

5. 事業費・・・H21～H23(決算額)、H24(予算現額)

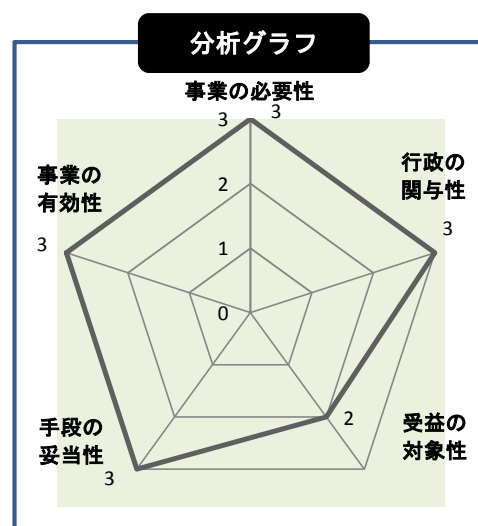
決算額(千円)		H21	H22	H23	H24
		88,387	91,508	68,473	92,025
うち経常経費					
財源内訳	国費				
	県費	66,000	67,500	49,500	66,750
	市債				
	その他				10
	一般財源	22,387	24,008	18,973	25,265
うち経常					
事業費に係る人件費		17,066	17,519	17,200	17,175

6. H25年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
国県の動向を注視しながら、事業実施し、予算の要望をする。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 地籍の明確化を図るため必要な事業である
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 国土調査法で事業主体は「市町村又は土地改良区等」と定められているが、県内では市町村が実施主体となっている。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	2 調査済進捗率が約45%となっており、おおむね市内の土地の半数に活用がされている
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 目的達成のために適切な手段である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 目標に対する達成率も高く、ほぼ予定とおりの成果が上がっている



8. 内部評価委員会評価(委員会評価)

事業の方向性	評価内容
継続	国費の動向に注視しながら、第6次計画の達成に努めること